

仕 様 書

機器名 心臓用 超音波画像診断装置 Vivid E95 Ultra Edition

要 求 条 件

I 機器構成内訳

	品番・規格	数量
1 超音波画像診断装置 Vivid E95 Ultra Edition		1 式
超音波画像診断装置本体 Auto Measure 2D、Auto Measure Spectrum Recognition、 AFI3.0、AFI RV、AFI LA、Auto IMT、Auto EF3.0、ストレス、 HD live、HD color、FlexiLightを含む	Vivid E95 UltraEdition	1 式
リニア型プローブ	11L-D	1 式
4Dプローブ	4Ve-D	1 式
Biplane/Triplane オプション	Biplane/Triplaneオプション	1 式
SONY 白黒デジタルビデオプリンタ	UP-D898MD	1 式
ネットワーク接続費用2接続		1 式
SR接続費用		1 式
イメージワン接続費		1 式

II 性能・特質等に関する要件

1). 超音波画像診断装置本体

- 1)-1 幅606mm、奥行き1055mm、高さ1757mm以下であること
- 1)-2 本体重量は126kg以下であること
- 1)-3 観察用モニターは23インチ以下でかつ有機ELワイドモニターを採用していること
- 1)-4 タッチパネルサイズは12.1インチ以下であること
- 1)-5 消費電力は700VA以下であること
- 1)-6 超音波RAWデータ構造のフルデジタルシステムであること
- 1)-7 ソフトウェアビームフォーミング技術を採用していること
- 1)-8 データベースは本体に保存したまま、画像だけを外部メディアに移動でき、メディアが挿入(または接続)されている状態で患者を選択するとインストール不要で検査を表示できること
- 1)-9 ストレスエコー画像は収縮期のみDICOM送信できること
- 1)-10 "RAWデータ付属のあり/なしをモードごとに選択であること

2). (2D)Bモード

- 2)-1 グレースケールパラメータはリアルタイム画像及び保存再生画像で変更調整可能(ゲインなど)なこと
- 2)-2 リアルタイムにコントラスト、TGC、グレースケールを調整し、Bモード画像を最適化できること
- 2)-3 セクタ頂点が台形になり近視野の画像表示範囲を拡大出来ること

3). Mモード

- 3)-1 表示フォーマットは上下、左右及び全画面Mモードが選択可能でリアルタイム及び保存画像からも変更できること
- 3)-2 Mモードで保存した画像を2Dモードで表示し、別の走査線上でMモード作成が出来ること
- 3)-3 任意方向でのMモード作成がリアルタイム及び保存画像からも出来ること

4). カラー/パワードブラモード

- 4)-1 保存されたカラー又はカラーMモード画像のレビューにおいてカラーゲイン、ティッシュプライオリティ等の再調整ができること
- 4)-2 同時相の白黒2Dとカラー2Dの同時表示はリアルタイム及び保存再生画像で出来ること
- 4)-3 ドブラ法によらず血流をグレースケールでリアルタイム表示できること

5). パルス/連続波ドブラモード

- 5)-1 表示フォーマットは上下、左右及び全画面波形が選択可能でリアルタイム及び保存画像からも変更出来ること
- 5)-2 リアルタイムドブラ波形及び保存された画像のレビューにおいてゲイン、リジェクト、コンプレス、ベースライン、カラーマップ、角度補正、速度レンジなどの再調整が出来ること
- 5)-3 スペクトラル波形において、ベースライン、速度レンジ、PRF、角度補正を自動調整出来ること

6). 連続波ドブラモード機能

- 6)-1 4Dプローブも連続波ドブラに対応していること

7). 3D/4Dモード

7)-1 同時2断面、3断面表示が可能である

8). 計測

8)-1 ドプラモードにおいて、心臓の血液の流速、圧較差、時間速度積分値、心筋の移動速度などを自動計測出来ること

8)-2 スペクトルトラッキング法を用いてMOD法で左室駆出率を自動計測出来ること

8)-3 心尖3断面それぞれの断面上で自動指定または3点指定することにより自動トラッキングし心筋収縮の解析結果をブルズアイ表示が出来ること

8)-4 Time to peak longitudinal strainのパラツキに基づき、指標を算出出来ること

9). プローブ

9)-1 血管用リニア

9)-1-1 周波数帯域は、4 MHz ~ 12.0MHzであること

9)-1-2 視野幅は39mmであること

9)-1-3 ティッシュハーモニックイメージング対応であること

9)-2 心臓用3次元電子セクタ

9)-2-1 周波数帯域は、1.5MHz ~ 4.0MHzであること

9)-2-2 視野角は90° であること

9)-2-3 ティッシュハーモニックイメージング対応であること

10). 記録機器(白黒プリンター)

10)-1 印刷方式は感熱記録方式であること

10)-2 階調は256階調以上であること

10)-3 本体パネルから操作可能であること

III 納入条件等

1 納品

1)-1 横浜市立大学附属市民総合医療センターの指定の場所に納入すること

1)-2 当院の指定する場所から搬入可能であること詳細は別途協議すること

1)-3 配送費用一切は本体価格に含むこと

1)-4 納入は令和3年3月31日までにを行うこと

1)-5 受入時の検収は、当院のスタッフ立会いの下行うこと

2 保守・メンテナンス

2)-1 発生した故障の修理および定期点検を実施できる体制が整っていること

2)-2 通常使用で発生した故障に対して、障害発生後24時間以内(平日)に電話等により障害への対応が可能であること

2)-3 納入後1年間は通常使用により故障が発生した場合には無償修理に応じること

3 教育

3)-1 日本語版操作マニュアルを1部用意すること

3)-2 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること

4 その他

4)-1 その他、明記されていない事項で問題が生じた時は、別途協議の上、決定すること